



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第41号
【発行日】平成31年3月22日
【連絡先】022-296-8104
【文責】
副校長 阿部 一彦

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

【 中学校 予餞式 】

3月15日（金）の午後、中学校生徒会主催による予餞会が実施されました。3年生の二華中学校3年間の学校生活をスライドショーで振り返りました。

その後、現在の中学校生徒会長からの感謝の言葉と、卒業生を代表して御礼の言葉が在校生に送られました。次に紹介いたします。



少し早いですが、3年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。先輩方は今、もしかしたら卒業といっても同じ校舎にいるし、二華高校に行くから変わりが無いと思っていらっしゃるかもしれません。でも私たちにとっては全く違います。同じ校舎の中にも、6階は遠く、とても寂しく思っています。今日、この場で話すことを考えるにあたり、あまりにもたくさんの記憶が頭を巡り、自分でも驚きました。そして気付きました。先輩方は私たちにとって、きっと先輩方が想像している以上に、特別な存在です。

中学校に入学して初めて、「先輩と後輩」という人間関係に出逢い、先輩方の見よう見まねから全てが始まりました。その背中を追うことに夢中になり、一緒に試合に向けて倒れるくらい練習したり、一緒に練習の合間に思いっきり笑ったりしました。とても辛い思いをしていたとき声を掛けてくださったことも、試合で負けたときの先輩の涙も忘れられません。中学での記憶の様々な場面に、いつも先輩がいました。たくさんの経験を積み重ね、先輩方がご卒業を控えた今、友達とも、兄や姉とも違う「先輩」という存在について、やっとわかりかけてきたように思います。先輩方はいつも優しく、時々厳しく、気遣い、励まし、導いてくださった、特別に大切な存在です。先輩方から与えていただいたたくさんのものを、先輩方への感謝の気持ちを込めて、今度は私たちが後輩達に引き継いでいきたいと思います。私たちも頑張ります。

高校生活はお忙しいとは思いますが、時々お逢いできたら声を掛けていただけたら嬉しいです。今まで本当にありがとうございました。ご卒業、おめでとうございます。

仙台二華中学校 生徒会長

皆さん、こんにちは。今日は私たちのために、このような場を設けてくれて、生徒会執行部のみなさん、本当にありがとうございます。たくさんの方が、こうして後輩の皆さんが感謝してくれたので、私からは学年を代表してたくさんの感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

まず、後輩の皆さん。1年間とか、2年間とか、私たちと一緒に部活動とか、様々な活動に協力してくださって、一緒に成長してくださって、本当にありがとうございました。私たちの不足を補って、それぞれの学年の色があって、そうしてこの二華中学校という存在ができあがっていると思います。私たち3年生だけでは絶対にできなかったたくさんの方が、皆さんの手によってできました。私たちがいるこの3年間の中でも皆さんと一緒に過ごすことができ嬉しかったです。私たちが二華中学校にいなくなっても、また、新しく入ってくる後輩達がありますが、私たちとその後輩達の色は全然違うし、1年生と2年生の色も当然違います。それぞれの色が混ざり合って、すてきな中学校をこれからも作って行ってほしいなと思います。

次に、一緒に3年間学校生活を送ってくれた7期生の皆さん、本当にありがとうございました。壇上から見てると一人一人の顔がよく見えて、あの人とはこういうことを話したなあとか、この人とはこういうことをしたなあとか、色々懐かしいことがどんどん湧いてきて、正直、感無量です。先程のスライドを見ても、ああ懐かしいなあと思いました。特に、中総体では、私は部活動を結構頑張ったと思うので、「ああ、もう終わってしまったんだな」と感じてしまい、今思うときみしいです。でもまだ3年間皆と一緒に勉強できるので、幸せだし、嬉しいと思います。

そして、先生方。先生方は、私にとって大人の理想の、象徴のような感じでした。いろんなことをするに当たって、「こうしたらどうかな」とか「ああしたらどうかな」とか、仲間内ではもちろん考えることもたくさんありますが、そこから、優しさだったり、厳しさだったりとか、真摯に向き合ってくださって、それでいろんなことを話しかけていただき、とてもありがたかったです。

そして、この3年間はとてもいいことがたくさんできました。一緒に3年間生活してきた、7期生の104人が、いろんなたくさんの方のこと、それぞれが得意なことをどんどん伸ばしてきたのも、先生方のお陰です。ありがとうございました。

さて皆さん、スライドショーが楽しかった人は、右手を挙げてください。先輩の姿が見つけられた人は左手を挙げてください。「見つけられなかったのかな？」私たちは成長しているから、見つけられなかったのかもわかりません。こんなにたくさんの方が応援してくれて良かったなあと思っています。さようなら～。

こうして、明日も、3年後も、私たちを送ってほしいと思います。あと3年間私たちは上の階にいますが、これからも皆さんの先輩であり続けますし、皆さんは私たちの後輩でどんどん成長し続けるし、先生方もこれからも応援よろしくお願いします。それから、卒業を祝ってくれてありがとうございます。これで終わります。

3年生代表

